

## 令和4年度 第1回 介護・医療連携推進会議 記録

### ● 事業所情報

法人名	株式会社みらいさい福祉会
事業所	愛光苑松本サポートセンター

### ● 開催日時・場所

日時	令和4年6月23日(木) 13:30~15:00
場所	愛光苑地域交流センター

### ● 参加者 (順不同)

NO	所属 (役職)	氏名
1	小見山医院 医師	K 様
2	小見山医院 看護師	M 様
3	北部地域包括支援センター 社会福祉士	O 様
4	北部地域包括支援センター 保健師	H 様
5	なべりんケアプランセンター ケアマネジャー	S 様
6	本郷地区地区生活支援員	O 様
7	浅間温泉第6町会 町会長	T 様
8	浅間温泉第6町会 民生委員児童委員	T 様
9	利用者代表	K 様
10	利用者家族代表	T 様
11	愛光苑松本サポートセンター管理者	松崎 奈江
12	愛光苑松本サポートセンター	赤塚 かおり

### ● 議事

NO	議事内容
1	愛光苑松本サポートセンター・外部の近況報告
2	委員より近況報告
3	質疑応答
4	

● 記録

議事 1	愛光苑松本サポートセンター・外部の近況報告
	<p>愛光苑の近況 別紙参照 定期巡回・随時対応型サービスの状況 四賀、一日多くて6回～2回 5:30～22:00 3回食事提供、調理セッティング、排泄介助、オムツ対応2名、灯油の補充、ゴミ出し、水分補給。眠剤 20時～22時。 みらいふ、一戸建てに2世帯入居、半分は夫婦で入居。コロナの中で面会ができない、利用者様に精神的な不安、家族が状況が分からず不安、令和3年12月オープン、半年たち課題も始めている。</p>
議事 2	委員より近況報告
	<p>K 医師、コロナになって施設の生活が変わってきた、どこにも行けない誰にも会えない、精神的に落ち着かなくなる、安定しなくなった状況がある。認知症は悪くなる、動きの悪かった方もどんどん悪くなる。コロナ規制をゆるめたところで感染が拡大することはどこでも起こっている。1・2階の介護員が交流しないようにした。その対応が効を奏し感染や検査は1階だけで済んだ。入居者同士の感染は少ない。介護員が感染をつないでしまう。新聞沙汰にならないで済んだ。厳しい隔離をすると刑務所に入っているみたいにつらい生活になってしまったが感染症は仕方ない。生活は少しずつ緩和しているが、感染は終わらないし、施設に入所しているような高齢者が罹患すると、5割はなくなってしまふ。元気な人との兼ね合いが施設運営で難しい。</p> <p>北部包括 O 様；施設がどんなところが知ってもらふ、入居するまでに施設の暮らしや職員など知ってもらっておくと、元気なうちから知っておくと介護保険を利用するハードルが下がる。地区生活支援員と包括で、スマホの教室、世代間交流など会場として借りたい。介護保険の施設の知ってもらふ場、働いている職員から施設について直接聞く機会になればと思う。</p> <p>本郷地区 O 様；地域の子供たちがこのような場所を知るのもいい機会になる。</p> <p>サロン活動が本郷地区で活発。横田ではふくろうの家でサロンをやっていたがコロナで止まっている。地域の方がボランティアで入り施設の職員と過ごした。</p> <p>浅間は公民館はあるが、トイレや入口など段差がありバリアフリーになっていないので、安全に過ごせる集会所があるといいと思う。</p> <p>T 様；100歳まで一人で自宅で暮らしていた、5月に入所。はじめは「うちに帰りたい。豚小屋、監獄みたい」など言っていたが、慣れてきてマイペースに過ごしているようだ。</p>
議事 3	質疑応答
質問 1	<p>T 様町会長；この会議の在り方が理解しづらい。地域住民の参加は必要なのか？ K 医師；定期巡回の利用者の情報交換や医療連携と、地域交流と2部構成にしたらどうか。</p>

回答 1	松崎；定期巡回についての情報交換や医療連携については、住宅型有料老人ホームのみを施設内の事業所として回っているまつもとの状況よりも、施設の外のご自宅を訪問している現状を検討した方がよいと思う。今回は事前の資料や議事の順番など配慮できなかったが、次回以降、改善していきたいと思う。
質問 2	定期巡回について、現状はどのようになっているのか？
回答 2	赤塚；職員数にもよる。エリアを絞っている。(浅間温泉、本郷地区) エリアによって何件くらい受けることができるのか。どのあたりの地区ならば受けることができるのかなど、検討している。15分くらいの移動時間。通う時間がかかるケースはお断りする場合もある。定期で訪問する職員と随時で行く。 T様民生委員；定期巡回のサービスは非常に戦略性もあるのではないかと。施策に反映することができる。市役所の担当者もこの会議に参加した方がよいのではないかと。
質問 3	地域交流について
回答 3	T様民生委員；地域交流を打ち出しているのなら、専属の職員をつけるとか時間をとるとか、会社としての戦略があるのではないかと。本郷地区公民館の文化祭の活用などもしてもらいたいと思う。 松崎；厚労省の定める定期巡回サービスの評価基準では、地域包括ケアシステムの構築の項目として地域交流もテーマに上がっているが、施設として近隣地域住民とどのように交流を図っていくのかは、別の検討の場を設けた方が、有意義な意見交換ができると思われる為、改善していきたいと思う。

議事録作成	愛光苑松本サポートセンター 松崎奈江
-------	--------------------

以上